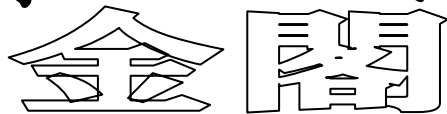


# 創立50周年記念 学校だより



学校評価号

平成28年3月16日  
京都市立金閣小学校  
校長 中村 恵  
TEL.462-1700  
FAX.462-1701

<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=101509>



携帯サイト  
金閣小学校HP

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で  
「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう!



## 学校評価へのご協力ありがとうございました

後期の金閣小学校の学校運営に関しまして、保護者の皆様に学校の評価をお願いしたところ、多くの保護者の方にご協力いただくことができました。ありがとうございました。その結果を児童への学校アンケートの結果とともに、本号の裏面に記載させていただきました。保護者の方の思いや願いを真摯に受け止め、学校と家庭、地域が同じ目線で、子どもの確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てていくことが重要だと考えます。これからも金閣小学校の学校運営にご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

○児童数489名 ○回答421名 ○回答率86.1%

### 学校教育全般について

#### 【保護者からの評価】

学校教育全般に関する設問（①～④）については、どれも95%近い保護者の方から「そう思う（大体そう思う）」と回答していただきました。また、前期と比較したところ、①～③の設問に対する「そう思う（大体そう思う）」という回答が増加しました。この1年の学校の取組を認めていただき、応援していただいたことをありがたく感じるとともに、来年度も引き続き、期待に応えることができるよう、教職員一丸となり取組を進めてまいりたいと思います。

#### 【児童の自己評価】

後期も質問を「学習」・「約束やきまり」・「生活」の三つで分類しました。前期と比較してみると、すべての設問で「そう思う（大体そう思う）」の割合が増加していました。特に「学習」では、5/6の項目でそう思うが80%を超え、3項目では90%を超えていました。「約束やきまり」では、すべてで80%を超えており概ね良好といえます。「生活」においても、5/7の項目が80%を超えていて、前期と比較してみると改善の兆しが見えます。

### 学習面について

#### 【保護者の方への質問】

- ⑦子どもは学習内容が理解できている。
- ⑨子どもは授業に進んで参加している。
- ⑫子どもは読書の習慣が身についている。

#### 【子どもたちへの質問】

- ⑤学習がわかる。
- ②授業に進んで参加している。
- ⑩進んで読書をしている。

「子どもは学習内容が理解できている」について、保護者の方々は85%、児童は90%超が「そう思う」という回答でした。どちらも前期より増加しています。さらに100%に近くなるよう、学習内容が理解できるよう授業を工夫し“わかる授業”の実践を目指し、努力してまいります。

「子どもは読書の習慣が身についている」については、保護者の方々は45%、児童は65%が「そう思う」という回答でした。読書は学力向上につながる大切な一つの取組と考えます。全国学力・学習状況調査においても、長文をしっかりと読んで問題に答えるという点が課題となっています。これにつきましても、「そう思う」の割合を増やしていけるよう、継続して取り組んでまいります。

## 約束やきまりについて

### 【保護者の方への質問】

- ⑬ 子どもは学校や家の約束やきまりを守っている。
- ⑭ 子どもは丁寧な言葉づかいができています。
- ⑮ 子どもは自分から進んで挨拶ができています。

### 【子どもたちへの質問】

- ⑦ 学校や家の約束やきまりを守っている。
- ⑧ 丁寧な言葉づかいができる。
- ⑨ 自分から挨拶をしている。

後期、これらの質問に85%を超える児童が「そう思う」と回答していました。どの質問も前期に比べて「そう思う」が6%ほど増加しました。児童は意識して取り組もうとすることができていると思います。しかし、言葉づかいや挨拶の点で、保護者の方々は児童よりも厳しい評価をされているようです。児童は、学校では丁寧な言葉づかいをする、挨拶をしっかりするという認識をもっているようですが、“学校だけ”にならず、地域で出会った人や家族に対しても、丁寧に話す、しっかり挨拶することができるようこれからも働きかけていきたいと思っています。

## 生活面について

### 【保護者の方への質問】

- ⑳ 子どもは家庭学習に取り組む習慣が身についている。
- ⑲ 子どもは安全に気をつけて登下校している。
- ⑯ 子どもは自分の周りの環境を大切にすることを意識して生活している。

### 【子どもたちへの質問】

- ⑲ 家に帰って学習している。
- ⑱ 安全に気をつけて行動している。
- ⑮ 人やみんなの物、自然、エネルギーなどを大切にしている。

家庭学習に取り組んでいるかの質問には、児童の「そう思う」の割合は前期に比べ10%以上増加し、90%近くになっています。しかし、保護者の方々は、児童よりも厳しく評価され、70%ほどで前期よりも減っている結果でした。家庭学習も、学力の向上を支える大切な一つの取組でありますので、宿題のみならず、読書の時間を設ける等、今後も粘り強く指導をしていきます。ご家庭でもご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

また、安全に登下校できているという項目において、保護者の方々が95%近くの割合で「そう思う」と回答していただきました。児童も同様に高い割合で「そう思う」と回答しています。保護者の方々や地域の方々の毎日の登下校の際の見守りのおかげと感謝しております。来年度も引き続きよろしくお願いいたします。

## 自由記述欄より

今回のアンケートの記述欄では、「子どもは楽しんで学校生活を送っている。」「安心して学校に通わせることができています。」「子ども一人一人と向き合って熱意をもって指導していただいている。」等、学校や担任に対する信頼や感謝のお言葉をたくさんいただきました。今後も、子どもたちが良好な友達関係や集団づくりができ、力いっぱい学習や活動ができるよう学校生活のすべての場において、学校体制として粘り強く働きかけていきたいと思っています。

その他、「家庭学習（宿題）」の重要性、「授業・学級活動」や「児童の学校生活」についての課題、「登下校での安全」を確保していくための学校体制としての取組、「学校ホームページでの発信内容」や「学校行事」をよりよくするためのご意見などを寄せていただきました。いただいたご意見は真摯に受け止め、改善していけるところから今後反映させていきたいと考えます。

たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。